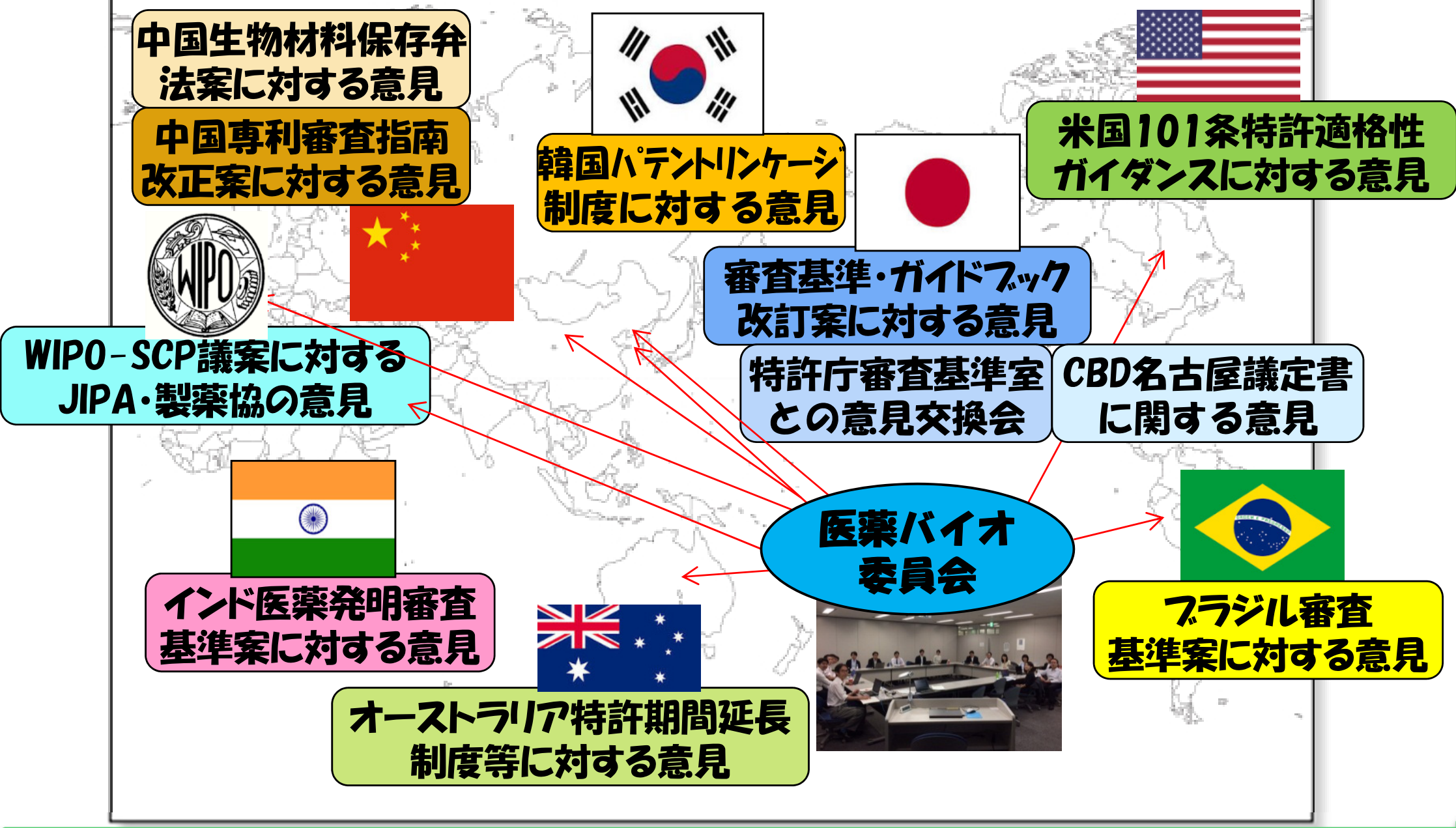


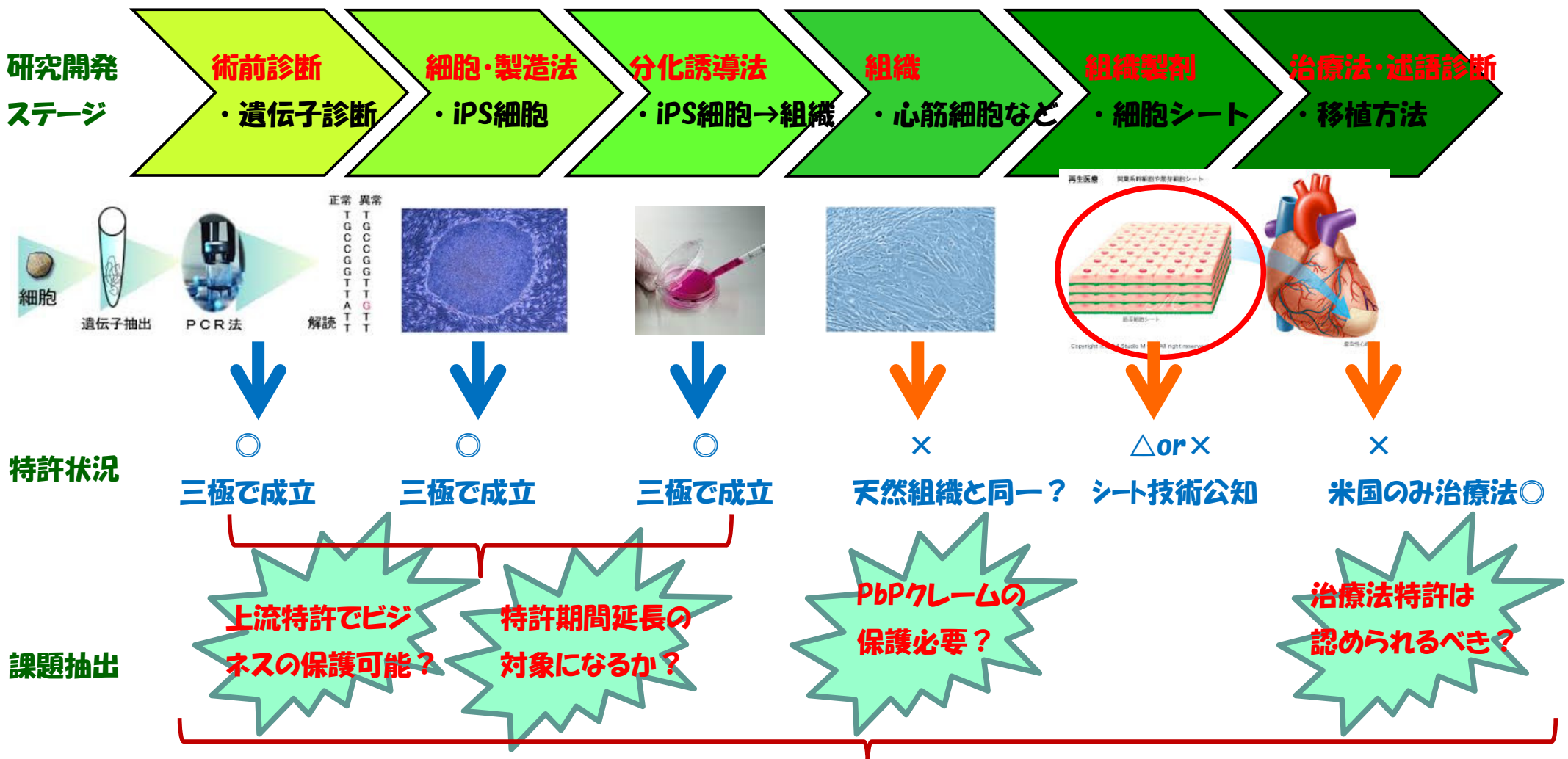
ライフサイエンス分野における的確な保護を求めるためのグローバルな意見提言発信を活動方針として、日々活動しています！

世界の患者さんに優れた医薬を提供するために必要な特許保護の在り方を国や地域を問わず、各国特許庁等に提言しています！



2016年度の活動の一部を紹介します。

第1小委員会 再生医療関連発明に関する知財戦略の検討（審査の現状確認を含む）



再生医療技術の特許保護のあり方は？ 2017年春、知財管理に投稿予定！

第2小委員会

医薬・バイオテクノロジー分野におけるライセンス契約の特徴と課題

電気機器業界のライセンス契約の特徴
(ライセンス委員会との意見交換会)

ライセンス契約の特徴
各医薬品企業の

1. 医薬品業界(医薬バイオ委員会企業)の低分子医薬、高分子(抗体)医薬、汎用技術に関するライセンス契約の留意点
2. 再生医療技術に関するライセンス契約のあり方について提言

へのニーズ調査(AMEDとの意見交換会)
日本企業・アカデミアのライセンス契約

対象技術ごとの契約書各条項の特徴と課題 2017年春、知財管理に投稿予定!

WIPO-SCPや生物多様性条約の問題にも取り組んでいます!

WIPO-SCPに参加して、JIPA・製薬協の意見表明!

新興国側の意見

- ① 適正な価格での医薬品の普及を特許が阻害している!
- ② 特許とpublic interestのバランスが重要である!
→特許権の制限や強制実施権、明細書へのINN開示を認めるべき!

先進国側の意見(JIPA製薬協)

- ① 医薬特許は先進国・途上国における医薬の普及を促進!
- ② 日本の製薬企業は顧みられない病気の治療薬開発に積極的に取り組んでいる!
- ③ 新興国における価格設定や特許出願戦略を検討中!



24回WIPO-SCP会場風景



日本政府団(前列)と連携

24回:6/27(月)~6/30(木)、25回:12/12(月)~12/15(木)いずれもWIPO(ジュネーブ)で開催

生物多様性条約・名古屋議定書等に対応したForest研活動も2年目に!

目的

名古屋議定書に係る国内措置やWIPOの動き等に対して、知財面からの意見発信

活動

- ・30回WIPO-IGCで議論の方向性や各国の意見を情報収集
- ・特許庁・WIPOとの意見交換会

方向性

- ・明細書への出所開示は出願人に負担のかからないものにすべき
- ・海外の関連法制情報のデータベース化などを検討中



Forest研札幌合宿の風景

* Forest研はWIPOプロジェクト傘下のワーキンググループです。